

谷川連峰：白毛門&雪洞作り

- ◆日程 2024年2月17-18日
- ◆メンバー L：SDK、OT、IZ、KT、NS、AZ、STS
- ◆天候 晴れ

横浜でも2/6に大雪が降ったが谷川岳でも雪が降った、この機会に雪洞掘りの訓練を計画したのだが当日は4月並みの暖かさを記録した、予定設営地の白毛門駐車場は雪洞が掘れるかは微妙な積雪となっていた、今回、スノーソー(実はノコギリ)を準備して自宅で使い方を予習、あわよくばイグルーまで作るつもりだ。

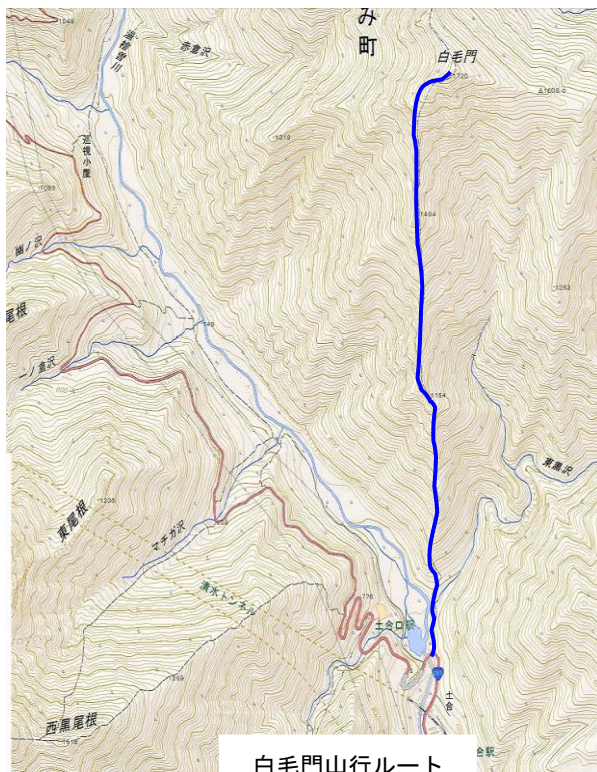


積み上げる事ができ、イグルーらしくなる、天井部分は難しく何度か失敗してやめてしまった。気温が更に上昇して溶け出した頃イグルー作りを終了した。

翌日、18日は白毛門に登頂した、6:30土合山の家前から出発、登山道入り口直後から急登、少ししてまた急登に行く、雪は締まって歩き易い。途中右手のはるか下方に東黒沢が見えてきた、大滝も見えてくると滝の瀑布が音を立てて流れていた、また暫くして稜線に出ても雪庇は出来ておらず軽快に進めた。山頂到着時は視界がなく残念でしたが、下山直後より雲が動き晴れ間より谷川岳オキの耳や一ノ倉沢全景を見ることができました。(記：STS)

CT:土合山の家6:20 - 登山口6:35 -
 松ノ木沢頭 9:20 - 10:20 白毛
 門山頂 10:45 - 登山口 13:20

まずは雪洞を掘ってみる、ゾンデ棒を雪に差し込んで積雪を確認すると70cm程度、無理やり斜面に横穴を掘ってみるがすぐに樹木の根元に到達してしまう、少し物足りないが雪洞訓練を終了。続いてイグルーを作る、スノーソーは共同装備の1本、ほかに枝切り用30cmの長めのノコギリを用意した。平らな雪面にスノーソー(とノコギリ)で格子状の切れ込みを入れ、横からスコップを差し込みブロックを切り出す、簡単に出来る。手際よくブロックを乗せていくと、それらしく



白毛門山行ルート